

ことばについて考えよう

R6・4・9（火）佐藤 菜摘



きりん組での生活も徐々に慣れ、かかわりも増えた分、トラブルも多く見られるようになってきました。ついつい怒り口調で話してしまう子、遊具や遊び場を貸してくれない子、自分の思いを通そうとする子と、さまざまです。そこで今日は、ことばについて一緒に考えてみることにしました。



ハートちゃんどハートくんの表情から、どんな気持ちか考えてみました。様々な見方で、こんな気持ちじゃないかと意見を出してくれました。どんな言葉を言えば、うれしい気持ちになるか、悲しくなるかを話し合ってみました。

「すごい」とか「ありがとう」「だいじょうぶ?」とかは嬉しくなるよね



大嫌いとかバカは嫌な気持ちになるなあ・・・

こんな風に話し合ってみることで、言葉の使い方をもっと気をつけなくちゃ、と振り返りきっかけにもなります。言われて嬉しい《ふわふわことば》、人を傷つける《ちくちくことば》について考えてみました。思った以上に、互いの意見を言い合える子ども達の姿に驚くと同時に、感心させられました。人の気持ちが分かる優しい人に育ててほしいなあ・・・(担任の願い)

絵本の読み聞かせ
【心ってどこにあるでしょう】

